

岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	インテリア基礎	
科目基礎情報							
科目番号		0001		科目区分	専門 / 必修		
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修: 1		
開設学科		建築学科		対象学年	2		
開設期		通年		週時間数	0		
教科書/教材		インテリアの基礎がわかる本 (エクスナレッジ)					
担当教員		青木 哲,櫻木 耕史					
到達目標							
生活に身近なインテリアを通して、三次元空間を表現することを学ぶ。具体的には以下の項目を目標とする。 ① 模型、三次元図法を用いて、インテリアに関する三次元空間などを表現する ② 空間を豊かにするインテリアを創造的に組み立てる ③ プレゼンテーション能力を養う							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		学習した表現技術について理解し、活用できる (8割以上) 。		学習した表現技術について理解し、ほぼ(6割以上)活用できる。		学習した表現技術について理解し、活用できない。	
評価項目2		テーマに対応した創造的な デザインを、作成できる (8割以上) 。		テーマに対応した創造的な デザインを、ほぼ(6割以上)作成できる。		テーマに対応した創造的な デザインを、作成できない。	
評価項目3		創意工夫を持って丁寧に作業し、美しく分かりやすい作品を作成することができる (8割以上) 。		創意工夫を持って丁寧に作業し、美しく分かりやすい作品をほぼ (6割以上)作成することができる。		創意工夫を持って丁寧に作業し、美しく分かりやすい作品を作成することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要							
授業の進め方・方法		三次元の表現技術を習得するためのトレーニングとして、常に建築・空間・家具等を意識して体験・観察することが重要である。 また、積極的に建築・デザインの雑誌など目を通して感性養うと同時に、表現技術の参考とすること					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	課題の趣旨の説明、造形の基礎				
		2週	道具の使い方、平面から立体へ				
		3週	ファニチャーデザイン 1				
		4週	ファニチャーデザイン 2				
		5週	紙によるモデリング 1				
		6週	紙によるモデリング 2				
		7週	建築模型の基礎				
		8週	中間のまとめ (作品の講評)				
	2ndQ	9週	色彩・カラーコーディネートに関する基礎知識				
		10週	カラーコーディネート課題 1				
		11週	カラーコーディネート課題 2				
		12週	プレゼンテーションボードの作り方				
		13週	プレゼンテーションボードの制作 1				
		14週	プレゼンテーションボードの制作 2				
		15週	プレゼンテーションボードの講評会				
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合		
	課題	合計
総合評価割合	500	500
得点	500	500